

## 欠陥機オスプレイの 配備撤回を



**町長** 国の専管事項であり賛否をとる立場にない



**質問** 令和5年11月29日、鹿児島県屋久島沖に横田基地所属のオスプレイが墜落し、8名の米兵が亡くなった。そこで、次の3点について所見を伺う。

**問①** 今回の事故原因



町を低空飛行するオスプレイ

町は、どのように捉えているか。

**町長** 「部品の不具合が墜落事故原因と特定し、安全対策を講じた」と発表があったが、基地周辺住民の不安は解消されていないとして追加要請を行った。

**問②** オスプレイの低空飛行や人員降下訓練をやめさせるべきではないか。

**町長** 国および米軍に対し、市街地上空での低空旋回飛行が行われないよう、強く申し入れた。人員降下

訓練についても、事前の情報提供の徹底を図るに對して要請している。

**問③** このまま飛行再開することなく、令和6年度に予定されている4機の追加配備とすべてのオスプレイ配備撤回を求めるべきではないか。

**町長** 安全保障は国の専管事項で国防問題に地方自治体が賛否をとる立場にはない。

森 巨 議員（自民誠和会）

## 町の教育諸問題について新教育長 に見解と今後の取り組みを問う



**教育長** 学校教育で最も大切にしたいのは、子どもが幸せであること



タブレットを活用した学習（瑞穂中学校）

後の学校施設の在り方についても検討が必要。な段階にあると考える。これらの諸問題に對して、新たに就任した教育長に見解と今後の取り組みについて伺う。

**教育長** 学校教育で最も大切にしたいのは、第一に子どもが幸せであること、誰一人取り残さないことを基本とし、それぞれの能力をさらに伸ばすことである。授業としては、深い学びにつながる授業改善、困難を抱える児童・生徒への適切な支援などが重要である。また、学習用タブレットなどの教育資材を活用すること、

**町長** 成果目標を含め、実効性のあるものとなるよう策定作業を進めていく。

川島 靖弘 議員（立憲民主党）

## 災害時の避難対応や 設備・備蓄について



**町長** 地域の自主防災組織などが担い手の中心

**質問** 地震を含めた災害は、いつ起きるかわからない。災害時の自助・共助・公助がどのように行われるのか、全町民が理解すべきと考える。そこで、災害時の避難対応について5点伺う。

**問①** 避難所等での担い手について。

**町長** 地域の自主防災組織、施設管理者などが担い手の中心となる。被災当初は職員が不足するため公助は当てにできないと考えてほしい。町は、いろいろな情報を集め、必要ものの順位を決めてから動き始める。

**問②** 避難所整備8項目の状況と課題について。

**町長** 避難所の運営管理が円滑に行われるよう、応急給水栓やLPガス発電機など、備品の整備を進めている。

**問③** 避難所の備品および備蓄品の内容と数量について。

**町長** 適正に管理している。

**問④** 帰宅困難者の対応に



石畑3町内合同で行われた地震車を使った防災訓練

**町長** 観光事業は産業面への効果だけではなく、観光イベントへの参加による町民の社会参加の機会創出や協働のまちづくりに対する意識向上にも有益であると考えている。また、多摩都市モノレール箱根ケ崎方面延伸を見据えて、町の未来の姿を魅力的に発信することは、町への投資を大きく呼び込むことが期待できる。町は令和4年度にシティブロモーション基本方針を策定したが、観光の魅力発信についての現況と今後の展開を問う。

**町長** 観光情報サイトの充実、各種イベントへの出展、ロケ地誘致のフィルムコミッション、新聞や活字媒体を



役場庁舎にて行われたテレビドラマのロケーション撮影

高橋 洋子 議員（自民誠和会）

## 町の観光の魅力発信について、 現況と今後の展開を問う



**町長** さらに町の魅力発信に努める



**質問** 観光事業は産業面への効果だけではなく、観光イベントへの参加による町民の社会参加の機会創出や協働のまちづくりに対する意識向上にも有益であると考えている。また、多摩都市モノレール箱根ケ崎方面延伸を見据えて、町の未来の姿を魅力的に発信することは、町への投資を大きく呼び込むことが期待できる。町は令和4年度にシティブロモーション基本方針を策定したが、観光の魅力発信についての現況と今後の展開を問う。

**町長** 観光情報サイトの充実、各種イベントへの出展、ロケ地誘致のフィルムコミッション、新聞や活字媒体を